

第四会場	コロナ禍における教育カウンセリングの多様な実践		
	ー学校現場での体験談を語りあうー		
	企 画 者：小川 千里（琉球大学）		
	司会・進行：小川 千里（琉球大学）		
	指定討論者：内野 博之（栃木県公立小学校）		
	話題提供者：和泉 光則（東海大学）		
	伊藤 友彦（北海道上磯高等学校）		
	大友志津子（青森県公立中学校）		
	藺田 満江（鹿児島県教育委員会）		
	宇榮原 慶（糸満市立米須小学校大度分校）		

2 大会参加申込

※発表の申込は、締め切りました。

(1) 参加費

費 目		事前申込	備 考
大会参加費 (論文集を含む)	当学会会員	6,000	
	非学会員	8,000	
	学生(院生を含む)	3,000	
記念講演・公開シンポジウム参加費	非学会員	2,000	論文集なし

(2) 参加申込方法

様 式	送付先又は振込先	切
参加申込 日本教育カウンセリング学会 HP: http://jsec.gr.jp/ →研究発表大会→「参加申込・発表申込フォーム」からお申し込みください。 https://amarys-jtb.jp/counseling_th18akita/	参加申込方法：当学会HP→研究発表大会→「参加申込・発表申込フォーム」からお申し込みください。 https://amarys-jtb.jp/counseling_th18akita/ 入力完了時に金額が確定しますので、お支払期日までに、代金を下記の口座にお振り込みください。 振込口座：みずほ銀行 十四号支店 種別：普通 番号：2136596 名義：株式会社JTB (カブ シガ イヤジ イティベ-)	申込締切 2021年10月15日(金) 入金期限 2021年10月22日(金)

※入金期限【10月22日(金)】までに納金されない場合、予約参加をキャンセルしたものと判断いたします。

参加申込についての問い合わせ先

第18回日本教育カウンセリング学会 研究発表大会
秋田大会事務局
Email: jeca_akita2020@yahoo.co.jp



表紙画：「守りたい思いが勇気をうむ」

榎 奏子（受賞当時 秋田大学教育文化学部附属小学校4年・現在 附属中学校1年）
第30回読書感想画中央コンクール 小学校高学年の部 優良賞受賞作品

第18回 日本教育カウンセリング学会 研究発表大会（秋田大会）開催要項（2次案内）

大会テーマ

学ぶ力と生きる力の統合を支える教育カウンセリング
ー子どもの真の学力の形成をめざしてー



会 期：2021(令和3)年11月20日(土)～21日(日)

主 催：日本教育カウンセリング学会

共 催：秋田県教育カウンセラー協会

後 援：文部科学省(申請予定)

秋田県教育委員会 秋田市教育委員会

NP0日本教育カウンセラー協会

一般社団法人 日本スクールカウンセリング推進協議会

このたびの研究発表会は、Zoomによるオンライン形式で開催いたします。
参加の手順などにつきましては、11月上旬に参加される皆様に送付する発表論文集に掲載いたしますので、そちらをお読みいただきますようお願い申し上げます。

1 大会日程・内容

第1日目 11月20日（土）	
9:30～	受付
10:00～10:10	◆開会式・表彰式 ライブ配信
10:10～12:40	◆公開シンポジウム（総合討論40分 ライブ配信 ） テーマ「 真の学力の形成を支援する 」 統括討論者：河村 茂雄（早稲田大学教育・総合科学学術院 教授） コーディネーター：苅間澤勇人（会津大学文化研究センター 教授） 話題提供者：瀬尾 知子（秋田大学教育文化学部 准教授） 奈良 恵子（秋田市立秋田北中学校 校長） 佐藤さゆ里（横手市不登校適応指導「南かがやき教室」教育相談員）
13:30～17:25	◆口頭研究発表（4会場）（発表 録画配信 ，質疑5分 ライブ配信 ）
第2日目 11月21日（日）	
9:30～	受付
10:00～11:40	◆記念講演 録画配信 演 題「 子どもの学ぶ力をどう高めるかー学習方略を育てる授業のあり方を考えるー 」 講 師：市川 伸一（東京大学 名誉教授，帝京大学中学・高等学校 校長補佐）
12:30～14:30	◆自主シンポジウム（4会場） ライブ配信

※口頭研究発表・自主シンポジウムへの参加は、「大会参加申込」が必要です。

〈詳細日程〉

【口頭研究発表】 11月20日（土）13:30～17:00
発表時間 ①13:30～13:55 ②14:00～14:25 ③14:30～14:55 ④15:00～15:25
⑤15:30～15:55 ⑥16:00～16:25 ⑦16:30～16:55
※各発表の開始時間について、多少前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

第一会場	①	阿部千恵子	「協同的な学び」を生かした授業の実践
	②	森永 秀典	児童のグループ学習への認知と学級満足度との関連
	③	松浦 賢一	教育支援センターにおけるICT等を活用した不登校児童生徒への学習支援に関する実践研究
	④	田中 典子	これからの不登校支援への提言ーGIGA構想を見据えた事例報告ー
	⑤	高橋 幾	コロナ禍における特別支援対象児の学習意欲の変化
	⑥	齊藤 勝	書字の困難がある子どもに対する合理的配慮に関する研究ー学習場面におけるICT利活用を通してー
	⑦	石橋 義人	構成的グループエンカウンターを用いた聖書科授業
第二会場	①	藤原 寿幸	小学生のエゴ・レジリエンスと学級適応・スクールモラルとの関連の検討
	②	深沢 和彦	小学校通常学級における周囲児と対象児の所属学級に対する認知の違いー担任教師の指導行動タイプごとの比較検討ー
	③	粕谷美喜江	自己実現（夢・憧れ）への道づくりー「どの子ども大切にされる学級づくり」をめざしてー
	④	森 俊博	ソーシャルスキルの適応への影響と学級集団の相互作用との関連
	⑤	伊藤 友彦	非接触型SGEの実践とその効果ーコロナ禍における高等学校での実践ー
	⑥	和泉 光則	オンデマンド形式の大学サイコエジュケーション授業における補足説明の影響

第三会場	①	勝田 みな	小学校教育実習における基本的な板書技術の習得をめざして
	②	前川 洋子	保育者を志す学生の心のよりどころ人物ー幼少期を回想してー
	③	渡部 昌平	教職科目「教育相談」を通じて、学生はカウンセリングやクラスの雰囲気作りの何を重要と認識するのか
	④	神崎 秀嗣	医療専門職への解剖学教育の支援と改善ーCOVID-19下の中でー
	⑤	松下 眞治	進路多様校における進学指導の取り組みについてーある進路指導部員の指導内容を振り返ってー
	⑥	武蔵 由佳	教員養成大学における学生の進路意識の時間的推移ー学業領域に関する意欲低下との関連ー
	⑦	柳瀬 啓史	学校OJTに活かす教育カウンセリングの理論と手法ー若年教員の自律的成長を支えるメンターチームー
第四会場	①	三橋 和枝	対人支援に活かすアドラー心理学ー教育相談を通して見えてくるものー
	②	林 潔	インターネットによるカウンセリング、援助活動の役割
	③	梅田多津子	高校における睡眠・生活リズム改善の取り組み
	④	勝田 拓真	レジリエンスを育む学校教育ー地域とのつながりを生かしてー
	⑤	河村 明和	中学生の部活動継続理由と部活動意欲との関連
	⑥	原田友毛子	大学受験期における保護者や教師からの意欲向上や減少に関わる言動ー「やる気がアップしたりへこんだりした親や先生の一言」についてのアンケート結果ー
	⑦	吉田ゆかり	コロナ禍におけるオンライン講座の取組ー北海道教育カウンセラー協会の実績と参加者の意識変化ー

【自主シンポジウム】 11月21日（日）12:30～14:30 ライブ配信

第一会場	非認知能力を育てる対話のある授業 Part2 ー1人1台端末時代の学ぶ意欲を高める授業づくりー 企 画 者：水上 和夫（対話のある授業みらい研究所 所長） コーディネーター：三田 祐輔（魚津市立星の杜小学校 校長） 指定討論者：岡田 弘（東京聖栄大学 教授） 大友 秀人（北海商科大学 教授） 話題提供者：津田恵利子（富山市立光陽小学校 臨時講師） 島田 昌美（魚津市立経田小学校 教頭） 水上 和夫（公立学校スクールカウンセラー）
第二会場	「ホワイトボードでできる解決志向のチーム会議」ーその可能性を探るー 企 画 者：佐藤 節子（山形県スクールカウンセラー） コーディネーター：鈴木 英子（長井市教育委員会） 指定討論者：苅間澤勇人（会津大学文化研究センター 教授） 統括討論者：松崎 学（山形大学） 話題提供者：小関 悦子（山形県スクールカウンセラー） 土屋 隆子（山形県内公立中学校 養護教諭） 伊藤なおみ（山形県スクールカウンセラー） 笹原 英子（山形県スクールカウンセラー） 板垣 市子（山形県スクールカウンセラー） 村田己智子（富山県教育カウンセラー協会 相談役）
第三会場	子どもの学ぶ力・生きる力を支援する養護教諭の実践 企 画 者：入駒 一美（東京医療保健大学和歌山看護学部 教授） 司会・進行：入駒 一美（東京医療保健大学和歌山看護学部 教授） コメンテーター：堀田美枝子（日本教育カウンセリング協会 理事，全国養護教諭連絡協議会 顧問） 話題提供者：前田 美穂（東京医療保健大学和歌山看護学部（元小学校養護教諭）） 東尾真紀子（関西大学 非常勤講師（元中学校養護教諭）） 中下 玲子（岩手県立盛岡工業高等学校 養護教諭）